



075(801)1177

【相談時間】10時~16時30分

※火曜(祝日の場合は翌日)・日曜・祝日・年末年始は休み

育児のこと・しつけのこと・子どもの教育など悩みを抱える方は、誰でもお気軽に電話ください。秘密は厳守されます。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!

京都市

PTA

しんぶん

NO.91 2020.2

発行 ▶ 京都市PTA連絡協議会・京都市教育委員会
お問い合わせ先 ▶ 京都市PTA連絡協議会事務局 TEL: 075-801-4796

小PTA

秋に開催されるPTAコーラス交歓会のために、初夏から練習に励んでいました。交歓会の日程がいつも平日なので、子どもたちに聴いてもらう機会がなかったものの、今年度は学校が協力してくださり、学習発表会の幕間に披露することが出来ました。いざ子どもたちを前にすると、緊張感や照れくささもありましたが、見ると手を振つて応援してくれているわが子の姿が。「パプリカ」のダンスが始まると目の前の子どもたちと一緒に楽しそうに踊つてくれたのは、本当に嬉しかったです。「ぼくもがんばったし、お母さんもがんばったよね。」と夜の食卓で得意そうに話す息子。あらためてがんばりを認めてもらう喜びを再確認。これからも、子どもの心に届くようがんばりを認め、応援していきたいと思いました。



松ヶ崎小学校の発表

2月号の特集記事は…

立派な親子のコミュニケーションについて



- 最近、親子でコミュニケーションをとっていますか？「昔はこんなコミュニケーションをとっていたなあ～」とか、年ごろのわが子に「どのようにコミュニケーションをとればいいんだろう？」と悩んだり、親子のコミュニケーションのとり方は子どもの年齢、性格によって様々です。ここではそれぞれの年齢、校種ごとの親子のコミュニケーションを覗いてみようと思います……

幼PTA

運動会の放送係でプログラム読みをしたとき、「しっかりできたかな…」「大丈夫かな…？」と不安で胸がいっぱいの中、「ママかっこよかったー！」と娘の声が。その瞬間、一気に不安が消え安心感と達成感が広がりました。子どもからの一聲が親の安堵感と切なものであると思います。

また、手をつないでの登降園は親子のコミュニケーションの大切な時間となります。つないだ手からは熱があるのか、元気がないのか、何かしら緊張しているのかなど、握る強さや体温でわかります。降園時、その日何をしてきたのか、何を頑張っているのかが分かります。

頑張りまが、うんていを頑張っていることを教えてくれます。

すべてでサラサラな手が、泥遊びが楽しいことを教えてくれます。

カラフルな手が、絵の具あそびを楽しんだことを教えてくれます。手は雄弁に子どものことを教えてくれます。



中PTA

体育祭の華、リレーにおいて、走ってきた生徒達とハイタッチを行った学校PTAがありました。本部副会長とお子さんがハイタッチをされた瞬間を、校長先生が一生懸命撮影してくださいました。封筒から取り出した写真を見た瞬間、副会長は「PTAをしてよかったです」と言われました。

敏感な思春期の家庭の中では、会話が上手くいかないこともあります。雨が降り出せば「傘を持っていったのかな？」口数が少ないと「学校で何かあったのかな？」と心配になります。もっとわかってあげたいのに、もっと上手に聞いてあげたいのに、私たち大人は、子どもの成長の一瞬の喜びのためなら、いくらでもがんばれるのに。

成長を見守る喜びをくれた子ども達と、物やAIの中ではなく、人の心がつながり、人の中で笑ったり、嬉しくて泣いたりすることができるの、太陽のよう

総PTA

障がいのある息子が小さい頃、お茶やみそ汁をひっくり返すことがよくあります。その時に私からかける言葉は「どうする？」でした。すると息子はちょっと考えてから、ティッシュやタオルを持ってきて、こぼしたもの拭きました。拭いた後に

「すごい。きれいに拭いてくれてありがとう！」と私は息子に言っていました。小学校5年生で花背山の家に行った時、夕食を運んでいる息子と友人がぶつかってしまい、みそ汁がこぼれてしまいました。友人がどうしよう…と困っているときに、息子は先生に「どうきん、どこにありますか？」と聞き、こぼれたみそ汁を拭いてから、もう一度みそ汁をもらいに行きました。

失敗をすることは多々ありますが、失敗した後の処理が分かっていれば、落ち込むこともないし、人を責めることもありません。

私が寝過ごしてお弁当が間に合わない時は、「ええで。コンビニで買っていくわ。」と答える

息子を見て、たくましく優しく育ってくれてありがとうございます。

高PTA

紫野高校では一昨年度よりPTAと生徒会との懇談会を行っています。生徒総会で挙がった要望や提案を生徒会が取りまとめてPTAに伝えるのですが、PTAではそれをすぐに受け入れるのではなく、なぜそれが必要なのか、生徒たちの力で解決できないのかなど、まずは生徒自身で考えてもらいます。生徒と話す中で、「こんな思いがあるんだ」など、新たに気付かされることもあり、生徒・保護者・学校が協働でより良い教育環境の実現に向けて取り組むきっかけにもなるこの懇談会は毎年非常に大切にしています。

今年度も11/28(木)に懇談会があり、3名の生徒会の役員が来てくれて、保護者と先生が同じ席のもと今後より良い環境実現に向けた要望を聴きました。

普段なかなか子どもたちの考え、意見が聴けない中で、日頃の子どもたちの思い、そしてその実現のためにはPTAが欠かせないことを知れるこの懇談会は今後も引き継いでいきたいと思います。



京小町のレンタル着物で京都を散策

京小町プラン 5,000円(税別)~

約200着のデザイナーズ着物やブランド着物から選んで頂ける一式セットです。着物レンタル京小町一番のおすすめプランです。



ヘアセット 1,000円(税別)



セットプラン 3,000円(税別)

京小町スタッフが選んだ着物、帯、草履、カバン一式セットです。気軽に着物が着られます。

メンズプラン 5,000円(税別)

約50着の中からお好きな着物、帯を選んで頂ける一式セットです。自分好みのアレンジが出来ます。



〒605-0855 京都市東山区東大路通松原上ル辰巳町104

TEL: 075-531-8800 <http://www.kyokomachi-kimono.com>

との
です

ます。

を激励するため、
ます。白河総
心を込めて入
力を持ち帰つ
交わし、さら



塔南高校PTAでは文化祭で、「PTA憩いの広場」を設置して、生徒に冷たいドリンクを提供しているペットボトルのキャップを回収し、持参した生徒にゲートマニエードのキッズを渡しています。また、お茶やコーヒーなど保護者同士も歓談して交流を深めたり、生徒会企画による子どもたちと一緒に保護者は青春の疑似体験を味わう楽しんでいます。

校PTA 銅駒美術工芸高校PTAでは毎年11月にPTAの校外研修を企画しており、今美術館と美味しいランチ、陶芸体験と銅駒ならではの遠足になりました。教職員、保護者38名で楽しく出深い一日になりました。

の芽!

はぐちゃん

ニバル(待賢幼稚園)

バルは、園児数が少なかった時代に園を盛り上げよう画してください、待賢幼稚園創立120周年を機に始出演して歌や踊りを披露するオープニングセレモニーモデル店で会場はPTAはフリーマー手作りのヘアゴ等の品々を販売もちろん卒園したの方々にも毎年人



四季折々に移ろう
京の真ん中から。

5名様から150名様まで、季節ごとの特別企画など多数ご用意しております。

椅子席は100名様まで可

家族でコミュニケーションを取っていますか

子育て四訓について

ここでは発達段階に応じた子どものコミュニケーションの取り方を紹介していきます。

その1
その2
幼児期

乳児はしっかり肌を離すな

情緒の獲得期。他者との関係で楽しさを学ぶ時期です。自我が芽生え、反抗が始まっています。他の子と比較するのではなく、子どもの個性を見極め、一緒に楽しみましょう。

その3
児童期

少年は手を離せ目を離すな

様々な体験に挑戦し、自分の力を知る時期です。挫折も大切な体験。一緒に悔しがり、子どもの思いを大切にサポートしてあげましょう。

その4
思春期

青年は目を離せ心を離すな

親の代わりとして、友人・趣味が支えとなる時期です。親の願いは子どもが自立すること。自分でできることは自分でできること。自分でできないことは親以外の誰かに助けを求められるようになることを「自立」ととらえ、子どもが作る人間関係を見守りましょう。子どもは情緒が不安定な時期ですが、脳の発達過程で必ず通る道。親としては、子どもに振り回され、腹も立つし、心配もありますが、子どもが助けを求めて来た時には、受け入れてあげましょう。

京都市小学校PTA連絡協議会より
小P連はぐくみ委員会より、コミュニケーションメ

我が家に8年ぶりに3人目を妊娠。妻はもちろんのこと、妊娠を知った家族も驚きましたが、上の二人の子どもたちも「お母さん！頑張って」と後押し。家族でいざ出産の準備開始となりました。

長年使ってないベビーベッドや服も、幸い物置に捨ててしまい、子ども達も「こんなに寝てたんやねー」「服ちっさー」と興味深く懐かしく眺めていました。

そして無事出産。今では長女は、お風呂あがりの赤ちゃんの体をふいて服を着せたり、ミルクをあげてくれたりします。長男は、積み木と一緒に遊んだり、車の中ではお笑い担当になってくれ、赤ちゃんもニコニコ顔。時には泣いたり、だだをこねる赤ちゃんの姿に、「子どもを育てるのは大変やー」とため息をついたりする時もあり、親の苦労も少しだけわかったりしません。おかげで、家の掃除や洗濯物を干したり、今まで以上に自発的にお手伝いしてくれ、本当に嬉しいです。

小P連では毎月16日を「家族コミュニケーションの日」として、はぐくみ委員会よりメールをお届けしています。

※子育て四訓とは…
アメリカインディアンが
説いた子育て論の1つです。



市P連応援
キャラクター
ピーカウ
P-TAB

全市交流会開催!

小P連はぐくみ委員会
心と性のつながりについて
考える

11/14



京都府助産師会より、渡邊安衣子先生をお迎えし、「心と性のつながり～わが子にどう伝える？大切な命の話」をテーマに、現代における性教育の在り方や体のしくみ、そして私たち大人が、子どもたちにどう向き合っていくかなどを、子育していく私たちにとってとても貴重なお話を聞かせていただきました。

ネット環境が身近にある現代社会において、子どもたちはたくさんの情報をネットから収集しており、それに対して我々保護者は、性衝動のない思春期前から正しい性教育を通して命と向き合うことの大切さを伝える必要性があります。また、現在デートDVといった束縛や心の暴力など目に見えない形で被害に遭っている子どもたちが増加しています。そんな時、家庭や周りの大人们が何でも相談できる場所・安全基地になることが必要であり、まずは子どもの思いを受け止めどこまでも寄り添うことの大切さを学びました。

毎日忙しい日々の中で忘がちな「命が誕生することの素晴らしさ」を改めて実感し、この大切な命の性教育を子どもと一緒に学ぶ機会がもっと増えたらいいなと感じました。



中P親まなび委員会
AI・ロボット社会で
人に求められる能力とは?

1/29



今年度はキャリアカウンセラーの浜口桂氏をお招きし、全市の親まなび委員の皆さんに交流を楽しんでもらうことを目的に開催しました。テーマは「AI・ロボットがビジネス現場に普及していく中で、今後「人間」に求められる能力」について。交流会の中では対話や協働の仕掛けが盛り込まれた浜口先生考案の「アライアンスゲーム」を体験し、この日初めて会った親まなび委員同士が笑い合い、対話を通しながら交流を深めました。

参加者からは「年度初めに交流が深まればその後の活動もスムーズになる」といった意見も挙がりました。PTA活動は「何をやるか」より「誰とやるか」、そのため必要な交流を全市で行って、大変うれしく思います。参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



四季折々に移ろう
京の真ん中から。

5名様から150名様まで、季節ごとの特別企画など多数ご用意しております。

椅子席は100名様まで可

※写真は松2,800円です

椅子席は100名様まで可



※写真は松2,800円です



明石 7,000円
浮舟 9,200円
胡蝶 11,300円

※写真は胡蝶11,300円です



松花堂弁当[2名様から要予約]
松2,800円・竹2,500円(お昼のみ)



明治2年、国内初の学区制小学校 “番組小学校”創設から150年

この節目をお祝いする様々な記念行事が当該小学校で催されました。

記念式典はもちろん、趣向を凝らした様々な取組。陶器の板に押した在校生全員の手形や記念のキャラクターを作成した学校、キャンドルで「150」を模り点灯させた学校、記念パレードやちょうちん行列を行った学校、学区の航空写真を撮影した学校もありました。

その全てが150年の歴史の重みを感じさせ、児童・保護者・学校・地域がひとつになった、笑顔あふれる記念行事になりました。

『10年ひと昔』…なんて事を申します。

この思い出を胸に子どもたちがまた次の『ひと昔』をひとつひとつ刻みながら、新しい歴史を創っていってほしいと願います。



乾隆小学校



室町小学校



錦林小学校



京極小学校



正親小学校



親なきあとを考える 合同学習会・合同交流会開催

令和元年11月28日に「合同学習会及び合同交流会」を東総合支援学校にて開催いたしました。

合同学習会では、障がいのある子どもの親としてとても関心が高い「親なきあと」に向けて今、私たちができることをテーマに、一般社団法人「親なきあと」相談室の藤井奈緒氏よりご講演いただき、約100名の参加がありました。

親が病気になったり、亡くなった後、障がいのある子どもたちはどうなるのか、今からしておかなければならることは何なのかなど丁寧に詳しくご講演いただきました。無知ではすまないこともあると教えていただき、少しずつ知識を高め準備をしていかなければならないと思いました。その気付き後押しをしてもらえたようで、非常に励みになりました。また参加者全員に、自分の子どもたちの取扱説明書となる「親心の記録」というノートも配布されました。

講演後の合同交流会では、グループに分かれてお弁当を食べながら、他の総合支援学校の方と交流させていただきました。他校の方と交流する機会は少ないので、とても有意義な時間となりました。



地域とともに育てています、こころ

各園ではお祭りなどの地域行事に参加して、地域の皆さんとの交流を育んでいます。今回はその一部をご紹介します。

乾隆まつり(乾隆幼稚園)

乾隆幼稚園では、学区のお祭りである乾隆まつりに始まった当初の2003年から参加しています。園の保護者によるゲームブースは子どもたちに大人気! ガシャポンや千本引きなど、いつも早々に売り切れています。また、園児による歌や踊りのステージ発表も、毎年盛り上がっています。

乾隆まつりが始まる前は、地域との交流はあまりなかったそうですが、今では園ぐるみで地域と交流する大切な機会となっています。



たいけん力

たいけん力二年生が地域の方々が企画されました。園児も保護者も、地域の方々の賑わいです。また、保護者の方々がケットを担当して、おもてなしやアクリルのわらじをしており、園児は地域の方々と一緒に楽しんでいます。



仲間とともに、地域とともに

桃山中学校PTAでは「仲間とともに、地域とともに」をスローガンに、様々な活動を行っております。

給食試食会やヨガ教室、制服リサイクルなどPTA主催の行事に加え、学校と地域の方々とともに御香宮のパトロールや、音楽を通して交流する「音楽のつどい」を開催しております。また、PTA同士のつながりも交流会や研修会に参加しながら深めており、普段巡り合えないような人ともPTA活動をとおして交流できることもあるので、こういったご縁に感謝しながら日々活動しています。



※写真はイメージです。

伝統の技にまごころ添えて 本格的京料理の味を、やまの自慢の お弁当・御膳でご賞味くださいませ。

京料理 寿司 仕出し

TEL.075-211-0560 FAX.075-231-3708
営業時間 11:00~14:00 / 16:00~21:00 休日 年中無休
〒604-0001 京都市中京区竹屋町通室町東入道場町21-3
<http://www.yamano1972.jp>



地下鉄丸太町駅より徒歩3分

京都市教育委員会との懇談会

「学校現場の働き方改革」をテーマに初のPTA・教育委員会合同ワークショップを実施!

1月17日、こどもみらい館にて、在田教育長をはじめ、京都市教育委員会の局部長級職員と市P連常任理事の総勢64名による教育懇談会を開催しました。懇談会前半では、各連絡協議会から挙げられた教育課題について議論を行い、後半では、教育委員会と市P連常任理事が一緒に「学校現場の働き方改革」についてワークショップを行い、保護者と学校が共に働き方改革を進めていくことの重要性を確認しました。



懇談項目一覧

1 総括質問

- (1) 子どもの命を守りきる
学校運営について
- (2) 「困り」を抱える子どもと
その保護者に対する支援について
- (3) 校種間連携・接続の更なる
推進について
- (4) 新しい学習指導要領や高大接続改革を
見据えた取組について
- (5) 今日的課題を見据えた教育環境の
更なる充実・整備について

2 自由討議

「学校現場の働き方改革」について

総括質問



小中学校間の連携・接続の現状や今後の展開と、 小中一貫教育の推進について教えてほしい。

教育委員会からの回答

特に小中学校の接続期については、学級担任制から教科担任制への変化、教育内容の高度化など、子どもたちの環境が変わる重要な時期と考えている。そのため小・中学校教職員が子どもたちの様子を共有するなど、校種を超えて交流することで連携と協働を図り、スムーズな接続ができるように取り組んでいる。また、小学校ではジョイントプログラム、中学校では学習確認プログラムを活用し、小中同じスタイルで子どもたちの自学自習を支援することによって、学習面でのギャップの解消にも取り組んでいるところである。こうした取組をとおして、また、保護者や地域の方からもご意見をいただきながら、小中一貫教育の体制をさらに充実させていきたい。

自由討議

学校現場の働き方改革について～教育委員会職員とワークショップを実施～

市P連では、教育委員会・校園長会と三者で、平成30年3月に「学校・幼稚園の働き方改革推進宣言」を発表しました。教職員が子どもと向き合う時間を確保し、いきいきとやりがいを持って働くことのできる環境をつくることが、子どものためにもなるという考え方から、市P連としても、学校園の働き方改革に向けた取組の推進を応援しています。また、理事会ではPTAとして何ができるか、という観点から「学校現場の働き方改革」をテーマにワークショップを重ねています。

そして、教育懇談会では初めての試みとして校種ごとに班分けをして、教育委員会の職員と一緒に話し合う場を設けたところ、非常に活発な意見交換があり、発表の中では次のような意見が挙がりました。また、こうした意見をまとめながら、今後市P連として、保護者向けのメッセージを作成していく予定です。

校種ごとに次のような意見がでした。

- ・若い先生に目を向け、育っていくことが大切! そのためにも情熱を持って働いている先生を、まずは信頼し励まし応援していこう! (中学校班)
- ・先生が気持ち良く仕事ができる環境づくりのお手伝いを! お迎えに行ったときに明るく声かけをしたり、園で保護者同士が顔を合わせる際に情報を共有することで、先生と一緒に保育し、成長していく関係性を築こう。(幼稚園班)
- ・保護者同士の茶話会で悩みや不安を話し合うことは、保護者にとっても教員にとっても良い取組。ぜひ各校でもそういった場面づくりを! (総合支援学校班)

私たち保護者としては、先生とコミュニケーションを取って心を通わせ、より良い教育環境づくりを進めること、またPTA活動等を通じて保護者同士のつながりを深め、話し合いや相談ができる関係性を築いていくことが大切です。今後も市P連では、学校・幼稚園、教育委員会と共に、「学校現場の働き方改革」を推進していきます!

(懇談内容一部抜粋)



ワークショップの様子

令和2年 春の短期水泳教室開講!

第1期 3月25日(水)~3月27日(金)

時間 8:30~10:00

受講料 3,700円(税込)

第2期 4月1日(水)~4月7日(火)・4/5休み

時間 9:00~10:30

受講料 7,500円(税込)

対象 幼児(新年中組以上)・小学生

定員 第1期・第2期 100名(先着順)

春期講習 3月5日(木)受付開始!!

午前9時より



大募集!



幼児・小学生コース
たっぷり30分 じっくり60分
体操 + 水泳
みんないっしょに泳ごう

無料体験レッスン
受付中

会員募集中!

<http://www.kyoto-tohsuikai.jp>



(一般社団法人)日本スイミングクラブ協会水泳資格認定指定校
厚生労働大臣認定 健康増進施設

ショウトウスイカイ
京都踏水会 水泳学園

公益財団法人 京都踏水会

京都市左京区聖護院蓮華町33-5(川端丸太町東へ徒歩3分南側入る)

☎ 075-761-1275

安心・便利な送迎バス運行中!
選べる3ルート(岩倉・上賀茂・花園方面)